

食育だより

令和8年1月

さいたま市立川通中学校給食室

1月の目標：給食を通して食について考え、感謝の気持ちを表そう



あけましておめでとうございます。
2026年が皆さまにとって、
健康で笑顔あふれる1年になりますように。



1月13日（火）～16日（金）は川通中の「給食週間」です

学校給食は明治22年に山形県鶴岡市で始まって以来、各地に広がっていきましたが、戦争の影響により中断されました。戦後、再開を求める声が高まり、昭和22年より再開されたことを記念し、「学校給食週間」が1月に制定されました。給食に対して理解・関心を高めるため、全国で取り組まれています。本校は、1月13日（火）から16日（金）に「給食週間」を実施します。

今年度のテーマは「歴史給食～給食の歴史を体験しよう！～」です

給食委員会では、給食の歴史・日本の歴史・川通中の歴史の年表を作成しました

給食週間は、毎年テーマをもって取り組んでいます。令和4年は日本各地の郷土料理、令和5年は本に登場する料理、令和6年は世界の料理に取り組んでいましたが、今年度はタイムスリップした気分で、給食の歴史を体験しましょう！！

学校給食は、その時代の国の政策や歴史的な影響などを受けながら、時代と共に変化してきました。両親や祖父母に「子どもの頃どんな給食食べてたの？」と話題にしてみると、面白い話が聞けるかもしれませんよ。給食委員会で作成した年表や埼玉県学校給食会よりお借りした、時代ごとの給食献立のレプリカ、昔の脱脂粉乳のボトルや食器も展示するので楽しみにしてください。

日にち／時代	献立	紹介
1月13日 (火) 明治22年 (1889年)	おにぎり・塩鮭・漬物 (ほうじ茶・豚汁) 	山形県鶴岡市の大督寺というお寺の中に建てられた、私立忠愛小学校で、貧しくてお昼ごはんを持ってこられない子どもを助けるため、無償でおにぎり・塩鮭・漬物を提供したのが、日本の学校給食の始まりとされています。大督寺のお坊さんが、一軒一軒家を周り、その家々でお経を唱え、いただいたお米やお金で用意したものでした。 この年、明治22年（1889年）は、「大日本帝国憲法」が公布された年です。この後、日本は戦争の時代に突入していきます。
1月14日 (水) 昭和27年 (1952年)	コッペパン・体験脱脂粉乳 鯨の竜田揚げ・千キャベツ (牛乳・マカロニサラダ) 	全国に少しずつ広がっていた学校給食ですが、戦争による食糧不足などを理由に、中止せざるを得なくなりました。 終戦を迎えると、日本の子どもたちの食糧難を救うために、アメリカやユニセフ（国際連合児童基金）から食料が届けられ、それらを使って学校給食が全国で、順次再開されました。メニューは、牛乳から脂肪分を抜いた脱脂粉乳やパン、クジラなどが定番でした。給食で体験してみましょう！食器はアルマイト素材の銀色の食器が使われていました。また、スプーンとフォークの両方の役割を果たせる先割れスプーンも全国の学校給食で使われていました。 ちょうどこの年、学校制度が六・三・三・四制になりました。また、川通中学校が開校したのもこの頃、昭和22年（1947年）です。



←昭和39年（1964年）
パン・脱脂粉乳・おでん
という献立です。毎日、パン
が提供されていました。

写真出典：埼玉県学校給食会・農林水産省

1月15日
(木)

昭和45年
(1970年)

ミートスパゲティ(ソフト麺)
びん牛乳
フレンチサラダ・プリン



昭和29年（1954年）に「学校給食法」という法律ができ、学校給食の目標が掲げられ、給食はお腹を満たすだけでなく、教育的な意味も持つようになりました。また、脱脂粉乳ではなく、牛乳が提供されるようになりました。主食では、毎日パンが提供されていましたが、学校給食用に開発されたソフト麺を使って、麺の献立も提供されるようになりました。びんの牛乳やソフト麺のミートスパゲティを給食で体験してみましょう！！

ちょうどこの年、前回の大阪万博が開催されました。川通中では、昭和47年（1972年）にプールが完成しています。

1月16日
(金)

昭和52年
(1977年)

カレーライス(麦ごはん)
牛乳・塩もみ・バナナ



昭和51年（1976年）には、給食にごはんが導入されました。カレーライスは当時から人気のメニューだったようです。川通中では、昭和54年（1979年）に新校舎や技術室が完成しています。

貧しい子供たちを救うために始まった学校給食ですが、その目的は「食育」を学ぶ時間となり、世界的にも素晴らしいと評価されている一方で、食中毒事故やアレルギー対策、給食費の問題など、問題点も指摘されています。時代と共に変化してきた給食、皆さんが給食を懐かしいと感じる大人になった頃、さらに変化しているかもしれませんね。

出かけてみては？「学校給食歴史館」

埼玉県北本市にある日本で唯一の学校給食の資料館では、今回お借りした時代ごとの給食献立のレプリカや、時代ごとの食器、給食についての貴重な写真や資料などが展示されています。平日9：00～16：00の開館で、どなたでも無料で入館することができます。バスツアー等が立ち寄ることもあるそうですよ。

(休館日は土・日・祝日)

年末年始 12/29～1/3

夏季 8/13～8/15)

*詳細は HP をご確認ください。



給食物資納入業者選定委員会を実施しました

12月17日（水）にPTA会長に参加していただき、給食物資納入業者の1年間の納品状況を確認し、契約を来年度も継続するか検討する会議「給食物資納入業者選定委員会」を実施しました。R8年度もR7年度お世話になった給食物資納入業者16社と契約を継続することになりました。

令和8年度の給食に向けて

新規にアレルギー等の理由により牛乳や給食を停止したい方、牛乳や給食を停止していたけれど再開したい方、支払いの銀行口座を変更したい方等は担当までご連絡ください。

連絡先 川通中学校 048(799)1061

担当 栄養教諭 古澤貴子

